

事務事業名		国道道対策関連道路改良事業(資材支給)			会計	一般会計			
H27担当課等名		国県リニア事業課		H27係等名	国事業係				
基本計画上の位置づけ		政策	4	暮らしと生命を守る安全安心で快適なまちづくり					
		施策	44	交通機関と道路の充実					
目的	対象(誰・何を)	沿線地区に居住する市民			対象指標	指標名及び単位		26年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	国道及び県道改良の円滑な推進				飯田市の人口		102446	
	向上させたい上位施策の成果指標	市内の移動に不便を感じる市民の割合(道路)							
目標	種別	指標名及び単位			26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)
	成果指標	資材支給をした箇所数			8	2	4	4	
	定性目標								
事業概要	資材支給により、市道等の補修を地元が行う。								
26年度事業内容	事業内容				名称		活動指標		
	地元へ資材支給(生コン・二次製品)し、市道や水路の整備を行う。				支給箇所数		2カ所		
事業コスト		25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足			
事業費計(千円)①		643	430	400	400				
国庫支出金									
県支出金									
起債									
その他									
一般財源		643	430	400	400				
人件費計(千円)②		715		715					
正規職員所要時間		200		200					
臨時職員所要時間									
総事業費①+②		1,358	430	1,115	400				
事業内容・目標達成状況の振り返り	資材を支給し、市道や水路の整備を地区で行うことにより目的・目標を達成している。								
改革改善の考え方	①問題点	受益者の高齢化により、実施できる団体が減少している。							
	②改革提案	受益者への方法指導などにより参加団体の増加を図る。							